



住みやすい町を目指して...①7

潤いと活力のある人生を、 そして松田町の発展を求めて

クラブ・フォトあしがら 飯田 恒雄 (弥勒寺在住)

松田町教育委員会主催『お母さんの写真教室～全15回～』の講師に依頼されました。県内全域から、36名の参加があり活気に満ちた講座が実施できました。

写真撮影の魅力に取りつかれたお母さん数名が、「引き続き活動を続けたいのでご指導を!」と、頼まれ足柄上地区と秦野市の方たち18名の会員でスタートした『クラブ・フォトあしがら』は、今日まで14年間も精力的に活動を続けている自慢のサークルです。

このサークルの活動状況は、

- ①月例学習会(毎月第2土曜に作品を持ち寄り意見交換と作品に対する指導)
- ②撮影会(日帰り15回・宿泊14回)
- ③写真展(瀬戸屋敷・開成町福祉会館・上合庁他)
- ④作品の常設展示(松田町健康福祉センター)
- ⑤写真撮影技能研修(寄地区ふるさと大学の一環として開催された研修に全員参加)



第1回お母さんの写真教室・撮影会
(前列左から3番目が飯田さん)

⑥各種写真コンテストへの応募(多数の会員入賞)

この他に、新年会の開催やシーズンごとに合評会なども実施しています。

私たちサークルの平均年齢は、70歳を超える主婦が主体となっておりますので、写真撮影の技能習得意識は益々盛んになっています。会員一人ひとりが、生き生きと活動している姿は誇りであり、まさに生涯学習の一つとして胸を張れるものと確信しております。

ただ一点、町内の会員がやや少数であることが残念です。この記

事を読んで、写真撮影に興味をお持ちの方がいらっしゃいましたらご一報ください。

今後の課題としては、町内の写真展示場を増やすこと。そして、会員の写真を通して『松田の素晴らしい自然や文化など』を、沢山の人たちに広めたいと考えております。

※「住みやすい町を目指して」活動されている方や団体が、このコーナーに掲載を希望される場合は下記までご連絡ください。

皆さんの傍聴をお待ちしています! 第2回定例会は6月4日(水)

- 議会広報委員会
- 委員長 飯田 一
- 副委員長 石内 浩
- 委員 利根川 茂
- 委員 小澤 啓司
- 委員 齋藤 永
- 委員 鈴木 眞徳

松田山の河津桜や町内に咲きほこったソメイヨシノも散って、一気に新緑の季節となりました。

さてこの6月議会では、平成26年度の町一般会計と特別会計併せて、70億円近い予算が精細に審議され可決しました。

条例関係では、本山町長の選挙公約である「在任期間に関する条例」が提出された。この条例は信任されても「3期・12年以上は、町長職に就かない」という多選自粛条例です。

質疑・討論の末に、賛成多数で可決されました。この議会広報では、これらの内容を報告します。

(利根川)

